

令和 8 年 7 月 27 日

「令和 8 年度日臨技中部圏支部医学検査学会一般・微生物部門企画アンケート」

ご協力のお願い

日頃より中部圏支部の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、次期中部圏医学検査学会におきまして、臨床一般検査部門・臨床微生物検査部門の合同企画として、部門企画「尿路感染症診断における一般検査と微生物検査の『応用力』と『連携力』」を開催する予定でございます。

つきましては、本シンポジウムの議論の基礎データとするため、中部圏各施設における UTI 検査の運用実態と部門間連携についてのアンケートを実施いたします。ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、下記のとおりご協力を賜りますようお願い申し上げます。

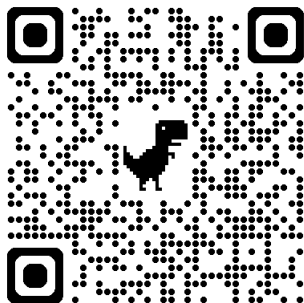
記

1. **調査名**：尿路感染症（UTI）検査の実態と部門間連携に関するアンケート
2. **対象**：中部圏各県の施設における一般検査部門・微生物検査部門の業務担当者
※部門員の方に限らず、各部門の運用状況をご存知の方であれば、どなたでもご回答いただけます。
※1 施設につき、一般検査部門・微生物検査部門それぞれ 1 名ずつ（計 2 名まで）のご回答をお願いいたします。
※両部門を兼任されている場合は、お一人で両部門についてご回答いただけます。
3. **回答方法**：下記 URL の Google フォームよりご回答ください。

【回答フォーム URL】

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdKf03XzMZRbfmW36PD9CbduU52Fc48QxLJBaCaAk6gYIK6QQ/viewform?usp=header>

【回答フォーム QR コード】



※QR コードからもご回答いただけます。

4. 回答期限：令和8年8月31日（月）まで

5. 所要時間：約5分程度（選択式が中心です）

6. 調査内容：以下の項目について伺います。

- ・施設規模、ガイドライン（JAID/JSC等）の活用状況、部門間連携の体制
- ・一般検査：白血球の形態評価、膿尿コメントの基準、コンタミ疑い時の対応、細菌形態の報告、UF等の活用状況
- ・微生物検査：一般検査データの確認方法、コンタミネーションの判定根拠、乖離症例へのコメント付与
- ・両部門共通：部門間連携の「壁」と「要望」、自由記載

7. 結果の取扱い

- ・ご回答は統計的に集計し、学会における発表資料および関連する報告に使用します
- ・個別の施設名や個人が特定される形での公表はいたしません
- ・回答は任意であり、回答されないことによる不利益は生じません
- ・自由記載欄の内容は、個人・施設が特定されない形に編集したうえで引用する場合があります

本アンケートは、中部圏全体の微生物検査部門と一般検査部門の連携についての現状を可視化し、明日から自施設で活かせる連携のヒントを探ることを目的としております。率直な現状をお聞かせいただけますと幸いです。

また、自施設の一般検査部門・微生物検査部門の双方にご案内いただけますと、より充実したデータとなり大変ありがたく存じます。何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

岐阜県臨床検査技師会 臨床一般検査部門長 加藤 洋平
岐阜大学医学部附属病院 検査部
TEL : 058-230-7253（直通）
Email:kato.youhei.h6@f.gifu-u.ac.jp